



しあわせ

第116号
清水地区住民福祉協議会
山北町川西688
0465(77)2404



人生の山坂道を歩み続けて

“敬老表彰でご家庭を訪問”

清水地区住民福祉協議会(会長 齋田正文)では、毎年行っている敬老表彰を、9月16日(土)にそれぞれのご家庭を訪問し、お祝いしました。

今年度は、米寿(88歳)の方が7名、金婚(結婚50年)の方が2組、ダイヤモンド婚(結婚60年)の方が2組いらっしゃいました。
また今年度前半期(9月以前)は1名の出生がありました。

今年度も昨年と同様に3名(会長・副会長・広報)でお伺いすることなりしました。
お忙しいなか時間を作っていただきありがとうございます。
コロナ対策にご理解をいただきまして感謝しています。

ここ数年、玄関先であわただしく贈呈することも多くて心苦しく思います。直接お元氣そうな様子を見られたのは良かったです。
みなさまが末永くご健康であることを心からお祈り申し上げます。
▼2〜3面＝写真

表彰を受けられた皆様

(敬称略 順不同)

※申し出により掲載して
いない方もおられます



米寿 (八十八歳)

- 大胡田律子 (神縄)
- 布施トモ子 (湯本平)
- 山崎一夫 (宮原)
- 池田良子 (谷ヶ)
- 藪田寛裕 (谷ヶ)
- 室伏順子 (諸淵)
- 臼井頼明 (透間)

金婚 (結婚五十年)

- 滝本勉 (諸淵)
- 保江 (諸淵)

ダイヤモンド婚 (結婚六十年)

- 山崎充彦 (用沢)
- 春枝 (用沢)
- 矢吹浩 (谷ヶ)
- 文子 (谷ヶ)



大胡田律子さん(神縄)

米寿



長く思える道も
 一歩一歩の積み重ね

表彰者のみなさん
 おめでとーございませう



山崎一夫さん(宮原)




布施トモ子さん(湯本平)



室伏順子さん(諸淵)



藪田寛裕さん(谷ヶ)


 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆
 ☆☆☆

そしてそのような時代に結婚を決断
 した方々も。「結婚後、農業をやること
 になった当初は、ほとんどが人力だつ
 たからとても大変だったけど、そのう
 ちどんどん機械化が進んだから随分と
 楽になった」と身近な産業革命
 を話してくれた方がいました。

積み重ねた年月
 米寿の方々には戦前の生まれで、戦後復興
 の大変な時代を生き抜いてきました。働き
 盛りの頃には不況もいざなぎ景気も経験し、
 新幹線や黒四ダム建設などの高度経済成長
 を目の当たりにしていたと思うので、もつ
 と話を聞けたらよかったですと思います。



臼井頼明さん（透間）



滝本勉さん
保江さん（諸淵）

**半世紀以上を
共に歩んで**
 長く、そして仲良く付き合っていく
 コツは「基本的にはお互いを立てる」
 「あまり気を使いすぎずに言うことは
 言う」ことなんだそうです。
 この相反するように思えることを、
 ふたりでうまくバランスを取っている
 姿は、長年連れ添ってきた夫婦ならで
 はの様子に見えました。

金婚



ダイヤモンド婚



矢吹浩さん
文子さん（谷ヶ）



山崎充彦さん
春枝さん（用沢）

寒さにも負けずに

11月18日(土)に秋の植栽を行いました。前日の雨とは打って変わり、小春日和を予感させるいい天気でした。ただし少し風が強く、ようやく色づいた紅葉が吹き落とされ、舞っていました。

雨のおかげで少し柔らかくなった土に植えられた花は、色とりどりのパンジー。パンジーは寒さに強く、秋に植えれば冬の間も花を咲かせ続けて春遅くまで楽しませてくれるので、

冬の花壇を明るくするのに欠かせない花。

支所と谷峨駅の周りも賑やかです。

支所の花壇



芽を育て、種を蒔く

ご存知のように「山北のお峰入り」の公演が10月8日(日)に行われました。これは共和地区の「お峰入り」が、全国各地41件ふりゅうおどりの風流踊りとしてユネスコの無形文化遺産に登録されたのを記念してのものです。

ごく短い時間でしたがニュース番組でも放送され、その中のインタビュで「大人になつたらやってみたい」とか「このような文化の、大切さとそれを継承していく責任を感じています」という声を聞きました。



学習センターに展示されていた大型紙芝居の「お峰入り」

ここまで大げさではないものの、清水にもお祭りや寄り合い、昔からの慣習など様々な文化があると思います。

またこういった文化の面に限らず、家庭や地域の組織などいろいろな場面で「維持」「継承」にかかわる問題に出くわす昨今、深く考えさせられる機会となりました。

清水地区・町 これからの主な行事予定

12月2日	人権講演会
中旬	ライブ・イン・山北 2023
1月5日	賀詞交歓会
6日	消防出初式
7日	二十歳を祝う会
2月8日	生涯学習センター
〜12日	フェスティバル
2月24日	山北町社会福祉大会
3月16日	やまきたこども園卒園式
上旬	清水地区 お茶のみ会
中旬	山北中学校 卒業式
中旬	清水住民福祉研修会
中旬	川村小学校 卒業式
下旬	やまきた桜まつり
4月1日	しあわせ117号 発行

編集後記

116号の「しあわせ」をお届けします。今年夏がいつまでも終わらず、いつの間にか突然秋が深まっていった、というような感覚です。そしてすぐに寒さが厳しくなってくるので、身体が追いつきません。

そんな季節感があまり無い気候でしたが、モズやジョウビタキの声とか、鹿のあの鳴き声とかを聞くと、やはり秋をしみじみ感じられて、ああ日本に住んでいて良かったなと思います。

感想や寄稿をご希望の方は、広報部または清水支所までお寄せください。(た)